

個人投資家様向け会社説明会

株式会社 **トクヤマ** (証券コード : 4043)

経営企画室 広報・IRグループ 主席
林 和彦

2019年2月25日



CONTENTS

— 説明内容 —

1. 株価及び出来高推移
2. 概要
3. 暮らしの中のトクヤマ
4. 主な製品
5. 沿革
6. 競争力の源泉～徳山製造所
7. 業績推移
8. 事業ポートフォリオ
9. 目指す姿
10. 成長事業の取り組み
11. 配当について

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 株価及び出来高推移



2. 概要

創立

1918年2月16日（旧社名：徳山曹達）

所在地

東京本部

東京都千代田区外神田1-7-5
フロントプレイス秋葉原

徳山製造所（本店所在地）

山口県周南市御影町1-1

代表者

よこた ひろし
横田 浩

資本金

100億円（2018年3月末現在）

▲横田社長。徳山製造所にて撮影



従業員数

4,889名
（2018年3月末現在、連結ベース）

連結売上高

3,080億円（2018年3月期）

証券コード

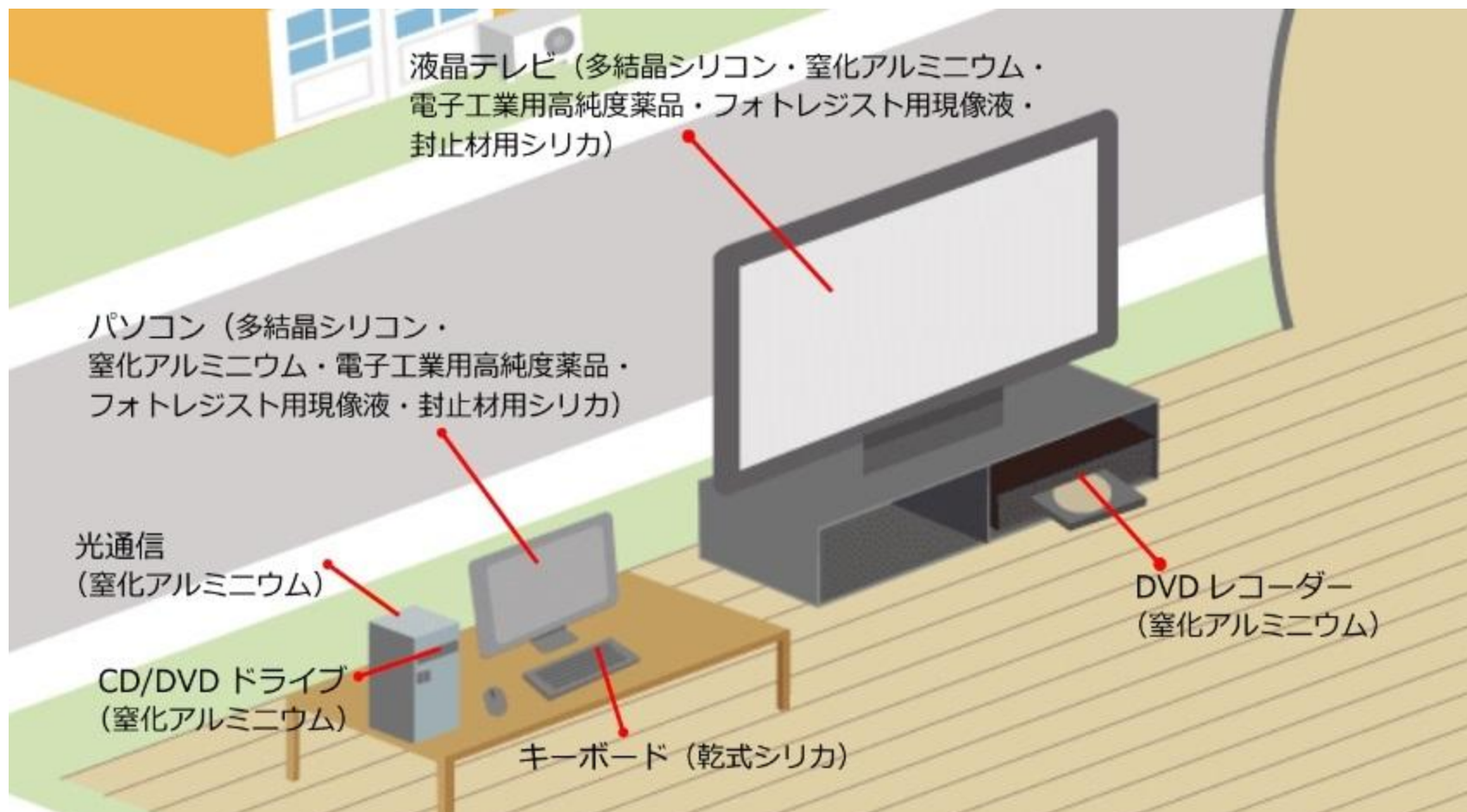
4043（化学）
（2012年9月より日経平均銘柄）

株式売買単位

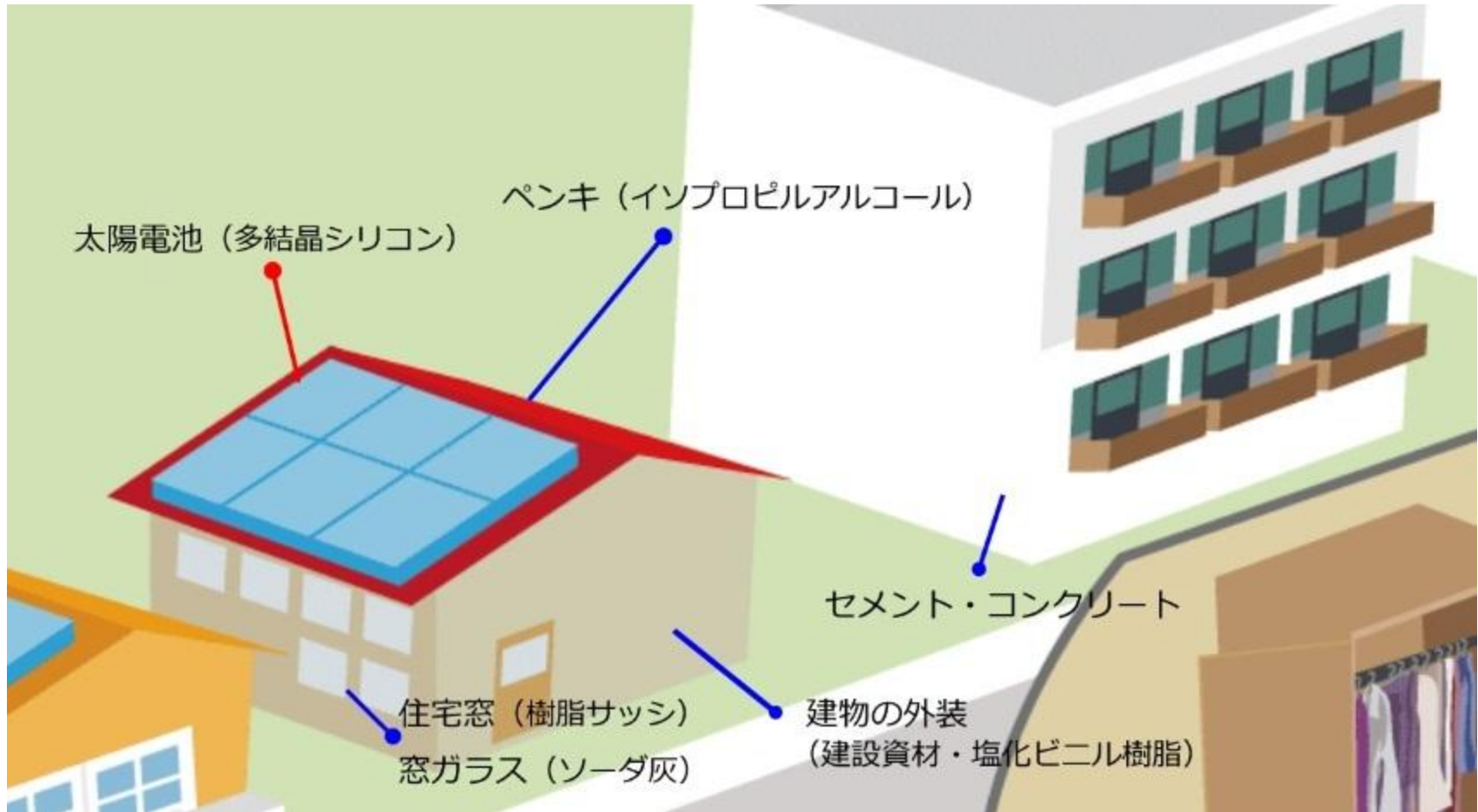
100株



3. 暮らしの中のトクヤマ



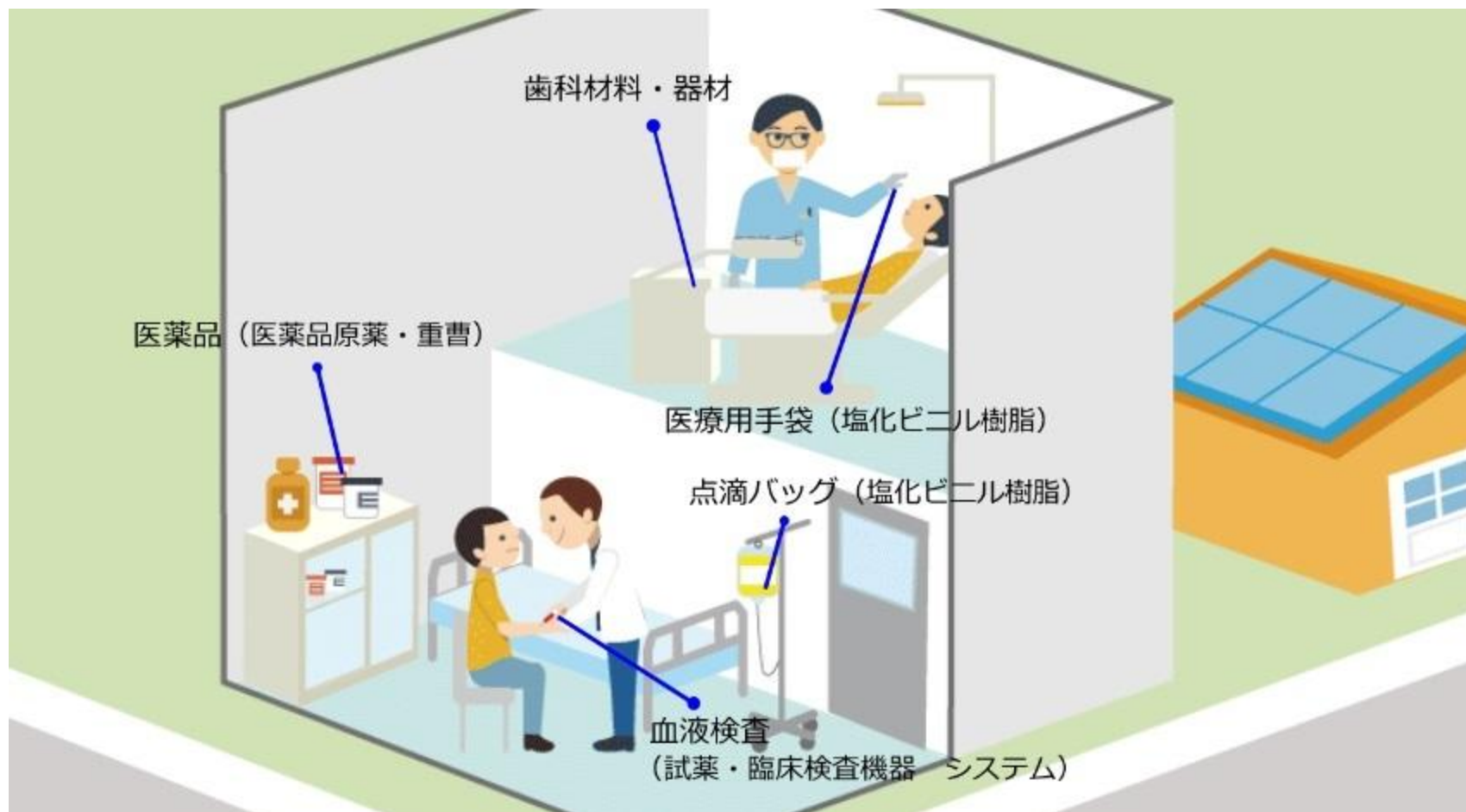
3. 暮らしの中のトクヤマ



3. 暮らしの中のトクヤマ



3. 暮らしの中のトクヤマ



4. 主な製品



サン・トックス(株)「サントックス-OP」
(コンビニエンスストアのサンドイッチ・おにぎり等の包装など)



微多孔質フィルム「ポーラム®」
(紙おむつ用バックシートなど)



(株)トクヤマデンタル「オムニクロマ」
(歯科充填用コンポジットレジン)

5. 沿革

2018年2月16日
創立100周年



創立者 岩井勝次郎

岩井商店（現 双日）が設立した代表的な会社（最勝会）
日新製鋼、ダイセル、富士フイルム、トクヤマ、
関西ペイント、日本橋梁、トーア紡



事業



スペシャリティー・加工型事業
（多結晶シリコン他）

石油化学 （塩化ビニル樹脂他）

ソーダ専業（ソーダ灰）

無機総合化学 （セメント、苛性ソーダ他）

社名

ソーダ
日本曹達工業

ソーダ
徳山曹達

トクヤマ

年

1918

1920

1930

1936

1940

1950

1960

1970

1980

1990

1994

2000

2010

2019

6. 競争力の源泉～徳山製造所

無機・有機化学、セメント、電子材料などの工場が複合的に集積し、原料・製品・副産物・廃棄物を相互に有効活用できるインテグレーションを形成

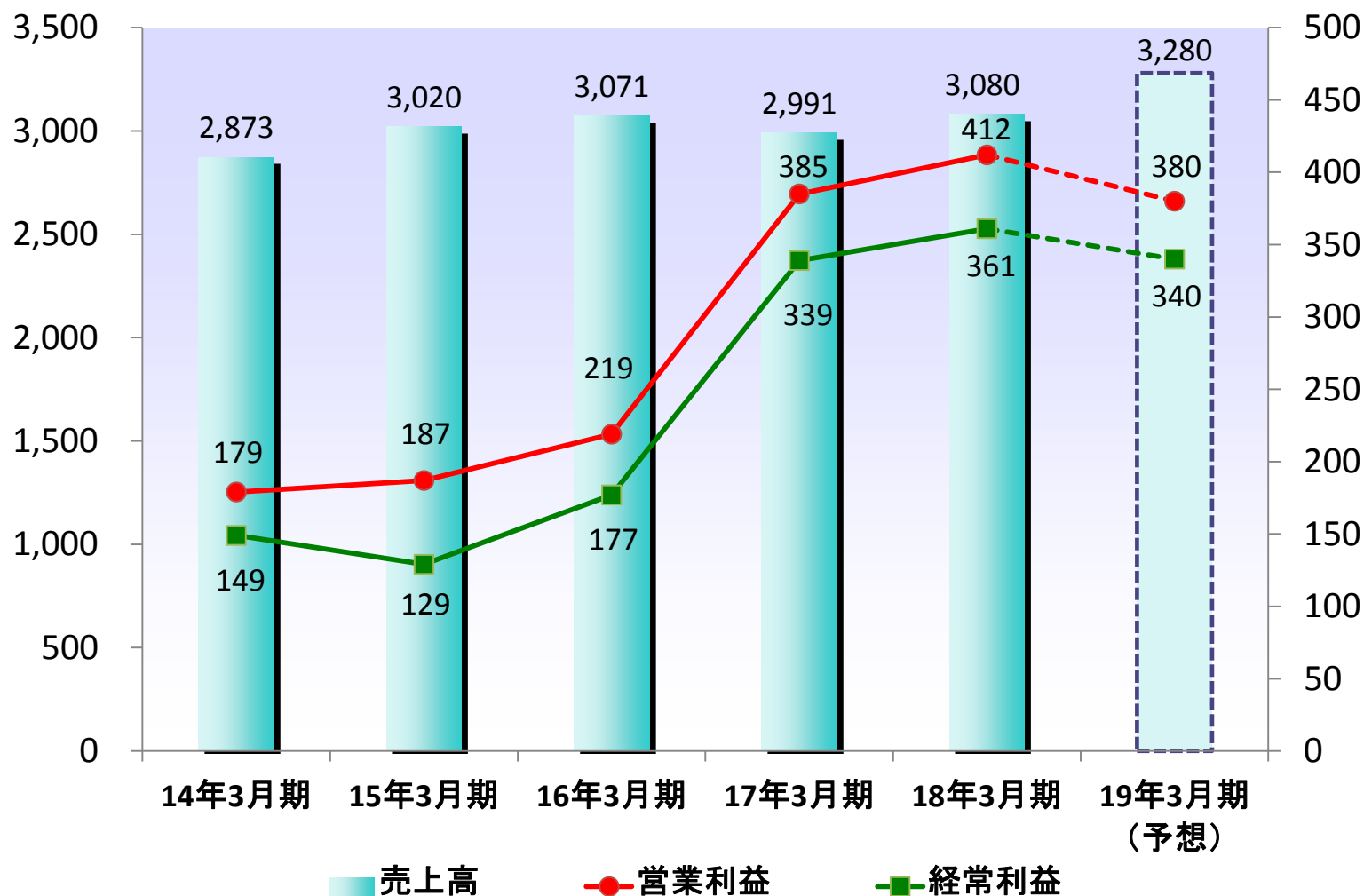


7. 業績推移

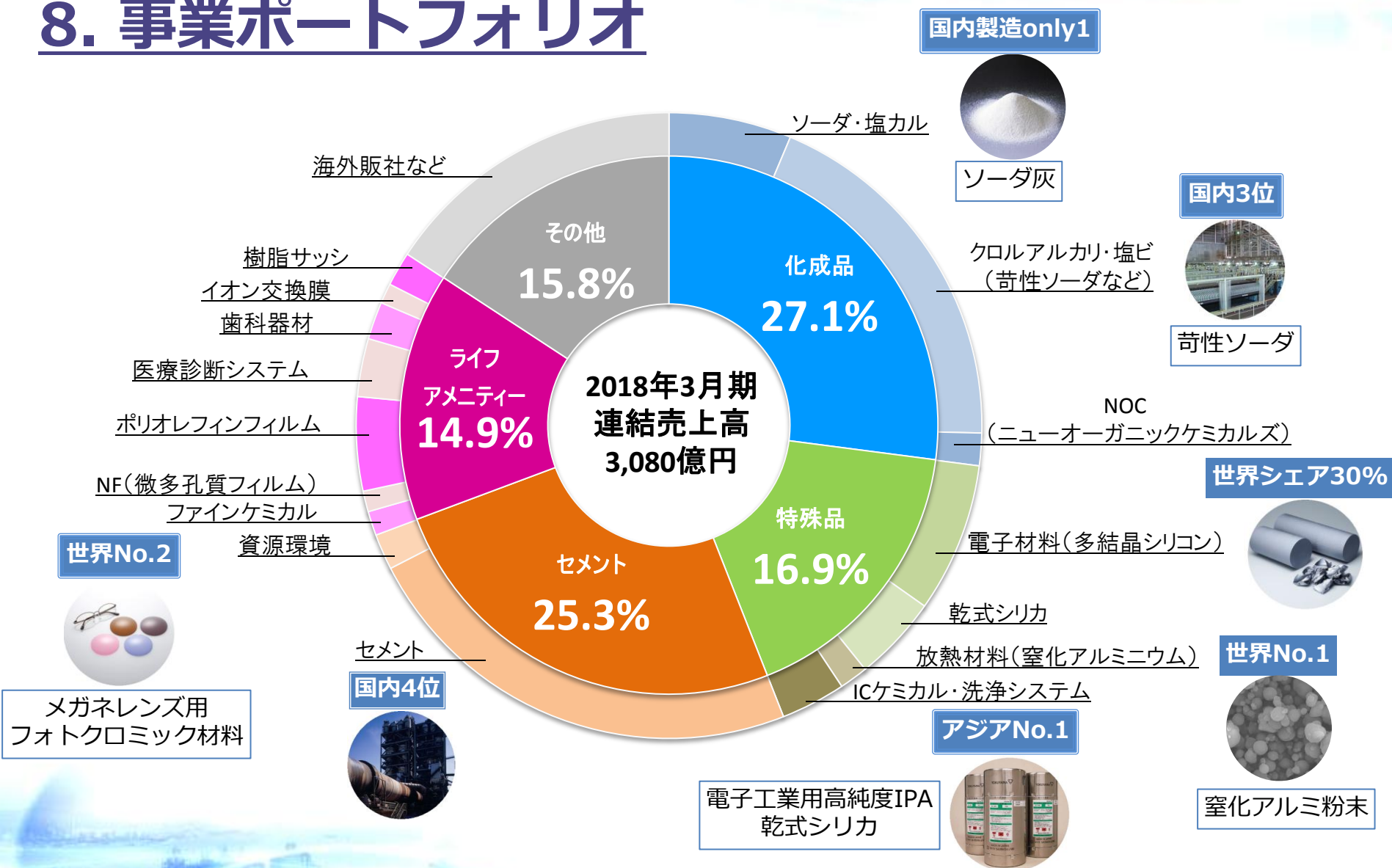
連 結

売上高 (億円)

利益 (億円)



8. 事業ポートフォリオ



9. 目指す姿

目指す姿:「量から質へ」

2025年度

【伝統事業】日本トップ 【先端材料】世界トップ

【伝統事業】

【スペシャリティ】

化成品

電解技術・精製技術

セメント

焼成技術・資源再処理技術

進出



スペシャリティケミカル分野

多結晶シリコン・シリカ・セラミックス材料
・有機機能材料・医薬品原薬 ほか

新たな技術

高純度化

粉体制御

有機・無機合成

結晶・析出

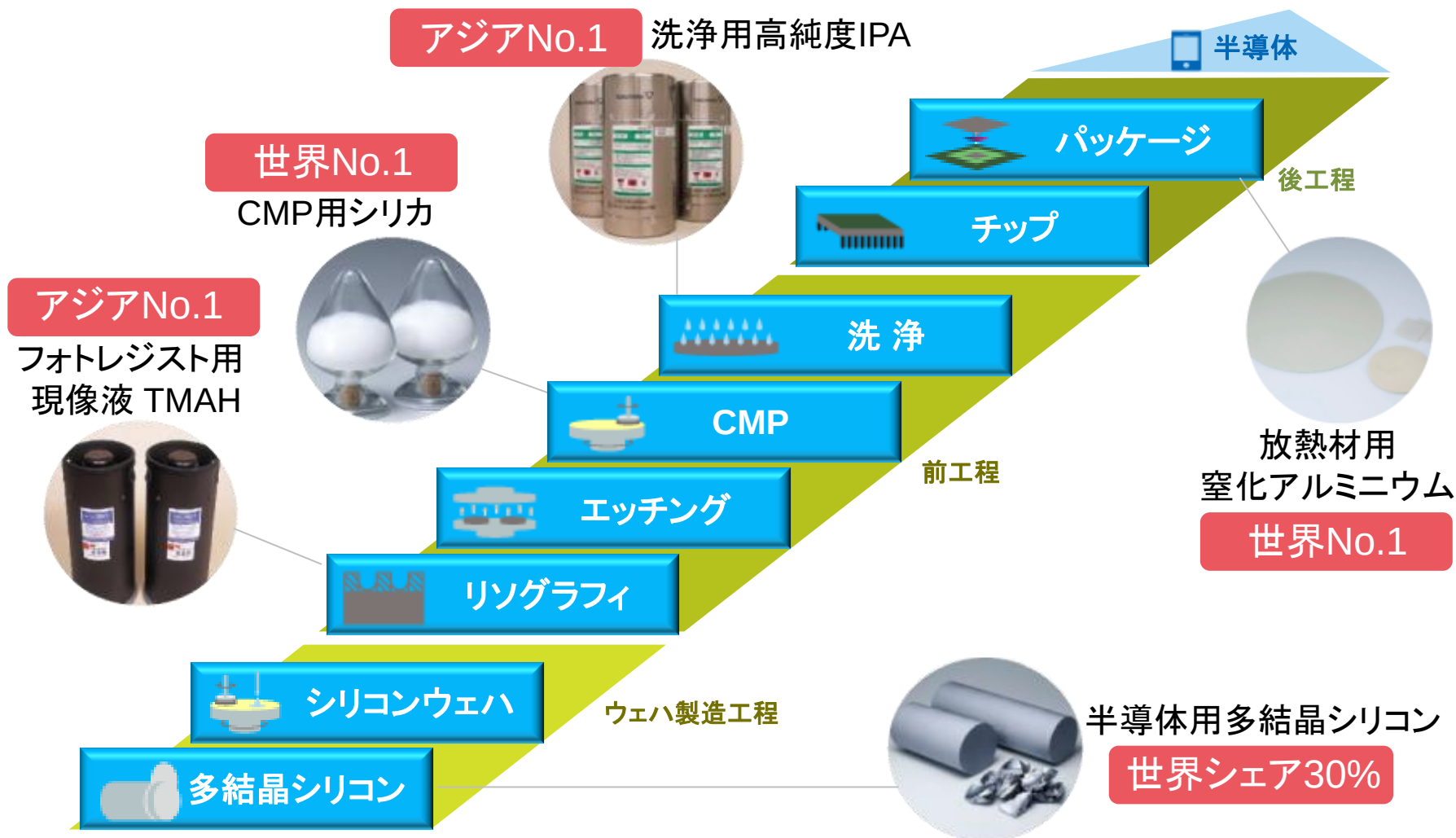
焼結

化成品・セメントは
競争力で日本トップになる

特有技術で
先端材料の世界トップになる

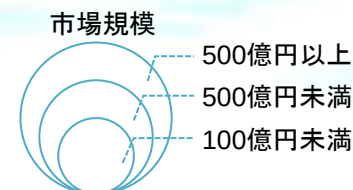
10. 成長事業の取り組み

ICT関連製品



10. 成長事業の取り組み

ICT関連製品



半導体向け 多結晶シリコン	取り組み ■ フル生産維持	シェア(イメージ) (世界シェア) 市場規模
フォトレジスト用 現像液 TMAH	■ 能力増強決定 '20年4月 50%増	シェア(イメージ) (アジアシェア) ※JV含む 市場規模
洗浄用高純度IPA	■ 台湾第2工場建設による供給体制の強化 ('19年2月出荷開始)	シェア(イメージ) (アジアシェア) 市場規模
乾式シリカ	■ CMP用途製品の販売数量増、価格是正 ■ 電子産業関連(トナー、液晶パネル部材 など)のシリカ製品の拡充	シェア(イメージ) (世界シェア) 市場規模
放熱材	■ 生産能力増強 '18年4月 480トン/年→600トン/年 '20年4月 600トン/年→840トン/年	シェア(イメージ) (世界シェア) 市場規模

11. 配当について

剰余金の配当は、3月末日及び9月末日の最終の株主名簿に記載された株主の方を対象に実施しています。

	2013	2014	2015	2016	2017	2018
中間配当金 (円)	15.0	0.0	0.0	0.0	10.0	25.0
期末配当金 (円)	15.0	0.0	0.0	0.0	20.0	(25.0)
配当性向 (%)	20.4	—	—	—	11.5	(12.9)

(注1) 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合いたしました。金額の比較のため、上表では2013年度の配当金から併合を反映した金額としています。

(注2) 2014～2016年度の配当性向は、当期純損失であるため記載しておりません。

(注3) () 内の数値は、予想値です。

(注4) 2017年期末配当金には100周年記念配10円を含みます。



業績予想（2019年3月期）

連 結

※2018年4月27日公表

売上高

3,280 億円

前期比 +6%

営業利益

380 億円

前期比 △8%

親会社株主に帰属する

当期純利益

270 億円

前期比 +37%

売上高営業利益率

11.6 %

1株当たり当期純利益 (EPS) 388.15 円

(注) 2017年10月1日付で普通株式5株を1株
に併合いたしました。

海外主要拠点

(2017年6月1日現在)

Europe

トクヤマヨーロッパ (ドイツ)

America

トクヤマアメリカ (アメリカ)

Asia・Oceania

天津徳山塑料 (中国)

徳玖山国際貿易 (上海) (中国)

上海徳山塑料 (中国)

徳山化工 (浙江) (中国)

韓徳化学 (韓国)

トクヤマコリア (韓国)

トクヤマニューカレドニア (ニューカレドニア)

台湾徳亞瑪(股) (台湾)

トクヤマアジアパシフィック (シンガポール)

トクヤマエレクトロニックケミカルズ (シンガポール)

